

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2019年4月1日

RPA ホールディングス株式会社

デジタルレイバーを活用した、新たな地方創生モデル構築へ ～地域商社「株式会社ブリッジにいがた」への出資について～

RPA ホールディングス株式会社（本社:東京都港区 代表取締役:高橋 知道、以下「RPA ホールディングス」）は、株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（代表取締役社長：並木 富士雄）が、2019年4月1日に設立した地域商社「株式会社ブリッジにいがた（以下「ブリッジにいがた」）」に、出資したことをお知らせいたします。

現在、日本国内においては、急速な少子高齢化に伴う労働生産人口の減少により、全国の企業で働き方改革にともなう生産性向上の取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、今注目を集めているのが、RPA（ホワイトカラー業務の自動化を推進する「デジタルレイバー（Digital Labor）」）です。

RPA ホールディングスは、「RPA」という概念すらない2008年から「BizRobo!」を提供、豊富な導入実績を持つRPAのリーディングカンパニーであるRPAテクノロジーズなどを傘下に持つ企業です。

当社の子会社であるRPAテクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区赤坂、代表取締役社長：大角 暢之、以下「RPAテクノロジーズ」）は、株式会社第四北越フィナンシャルグループに属する株式会社第四銀行に対して、「BizRobo!」を提供しており、地方におけるエバンジェリストとしてその活用の手法、組織への浸透手法は、広くメディアに取り上げられております。

ブリッジにいがたの生産性向上支援事業において、両社が持つノウハウと顧客資産を活用し、新潟県におけるRPA浸透モデルを構築し、さらなる市場拡大を目指します。

RPAホールディングス、ブリッジにいがたは、この度の出資を通じて、両社のノウハウを共有しシナジーを最大化させ、新潟県においてより多くの企業、個人にデジタルレイバーを活用する場を提供し、日本社会・地域の活性化に寄与してまいります。

【株式会社ブリッジにいがた】について】

商号	株式会社 ブリッジにいがた (英文呼称: BRIDGE NIIGATA,LTD)
代表者	代表取締役社長 今村 博
本社所在地	新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1 (株第四銀行本店内)
情報発信拠点	東京都中央区日本橋室町 1 丁目 6 番 5 号 だいし東京ビル 1 階 ※10 月より、当社の情報発信拠点として活用予定。 9 月までは第四銀行の展示・商談スペース「ブリッジにいがた」として使用。
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは信用を重んずる健全な事業活動を通じて、物心ともに豊かな地域社会の発展に貢献し続けます。 ・地域社会の課題解決に真摯に取り組む、新たな商機と付加価値を創造します。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県内産品の県外、海外向け販路開拓支援 ・観光振興支援 ・IoT 等を活用した生産性向上支援
人員体制 (除く役員)	8 名 (今後の事業展開に応じ、順次増員を予定)
資本金	7,000 万円
株主構成 (出資割合)	株式会社 第四北越フィナンシャルグループ (14.3%) 株式会社 エヌ・シー・エス (71.4%) RPA ホールディングス 株式会社 (14.3%)

【会社概要】

■RPA ホールディングス株式会社 (<http://rpa-holdings.com/>)

- ・本社所在地 : 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設 立 : 2000 年 4 月
- ・代 表 者 : 代表取締役社長 高橋 知道
- ・資 本 金 : 2,148,640,555 円
- ・グループ会社: RPA テクノロジーズ株式会社
RPA エンジニアリング株式会社
株式会社セグメント
リーグル株式会社
オープンアソシエイツ株式会社
株式会社ディレクト